

# 学校便り

滑川市立西部小学校 R5.2.1

学校教育目標「三つの花」を咲かせる西部っ子 芝生



🌸にこにこ花 楽しくあいさつができる子  
🌸ほかほか花 相手の心を思いやることができる子  
🌸きらりん花 キラキラと自分らしく輝く子

## 自分なりの楽しみ方で

きっかけは、「小学1年生7月号」という雑誌でした。父が初めて私に買ってくれた本です。それまでに本を買ってもらった記憶はなく、自分だけの「本」を手にしたことが嬉しくて嬉しくて、何度も何度も、それこそ、穴が開くくらい隅々まで読んだことを覚えています。「もっといろいろなお話を読みたい」と思った私は、その後、ほぼ毎日学校や市の図書館に通い、本を選ぶことを楽しむようになりました。

そんな私の人生に、大きな影響を与えた本が2種類あります。L.M.モンゴメリの「赤毛のアン」（村岡花子訳、全10巻、講談社）と、「なかよし」という雑誌に連載されていた「キャンディ・キャンディ」（水木杏子原作、いがらしゆみこ作画の少女漫画、全9巻、講談社）です。

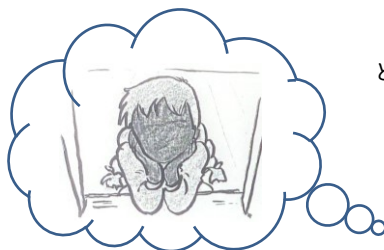
前者は、6年生の時、母に勧められて読みました。主人公であるアンの想像力に影響を受け、私もいろいろな場所に名前を付けてみたり、空想ごっこを楽しんだりしました。中学生になってからシリーズをもう一度通して読み、アンの生き方・考え方に励まされたことを覚えています。結局、私が今の仕事に就いたのも、「アン」の影響が大きかったかもしれません。

後者の主人公「キャンディ」も孤児でした。後から知ったのですが、この作品は、「ローズの季節」「赤毛のアン」「あしながおじさん」の内容を織り込んで描かれたとのこと。逆境にも負けず、前向きに生きる「キャンディ」が選んだ仕事は、「看護師」でした。その影響で、実は高校3年生の時、私は、友人と一緒に看護師を目指して勉強していたのです。

今でも、毎日、何かを読んでいます。小説、雑誌、漫画、新聞、授業の資料等々。必要があって読む物、読みたくて読む物、何となく手に取って読む物等様々ですが、自分では思い付かなかった考えや、世界を広げてくれる読書は、私にとって欠くことのできないものになっています。できれば、子供たちにも、自分なりの楽しみ方で本と仲良くなってほしいと思っています。

本との付き合い方は、一人一人違うかもしれません。中には、教科書以外のお話（物語）は読んだことがない、という子供もいるかもしれません。だとしたら、私は、授業で精一杯物語を楽しんだり、登場人物と一緒に考えたりする活動を、これからも大切にしたいと思います。

2年担任 寺井 由紀美



今ごろ、2人は  
どうしているかなあ…



## 1月の子供たちの様子

### 書初大会 3年生

冬休みの練習の成果を存分に発揮し、一文字一文字、集中して書きました。



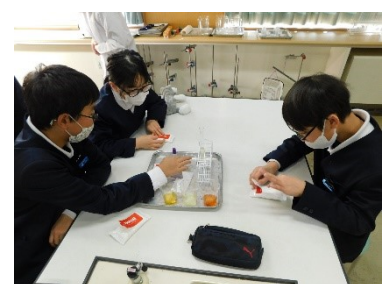
### いのちの教室 4年生

「生きてるだけで100点満点」自分の命の誕生はかけがえのないものであることを学びました。



### 薬物乱用防止教室 6年生

学校薬剤師の先生から身近な薬や違法薬物について分かりやすく教えていただきました。



この他にも子供たちの日頃の学習の様子は、学校ホームページでもご覧になれますので、是非、楽しみにしてください。

西部小学校ホームページ <http://namerikawaseibu-e.el.tym.ed.jp>